



展示室でのお願い

展示室の作品（絵や彫刻）は、「みんなのたからもの」。
作品を大切に守り、みんなで展覧会を楽しむために、
次のことに気をつけましょう。

✿ 作品にさわらない



作品を指さしたり、持ち物で指し示したりしない
ようにしましょう。額やケースにもさわらないで
ください。

✿ カベにもたれない



壁をゆらしたり汚したりしないことも、作品や、
気持ちのよい会場を守るために大切なこと。
壁に手をついたり、たたくのもやめましょう。

✿ はしらない



作品やほかの人にぶつかったら大変です。

✿ なにかを食べたり 飲んだりしない



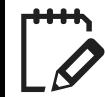
作品を汚したり、ほかの人の迷惑になります。飲
みもの、食べものに集まる虫も作品の天敵です。

✿ いつもは ロッカーに



大きな荷物やリュックサックを、作品やほかの人
にぶつてしまふことのないように、また、ゆっ
くり鑑賞するために、展示室には身軽になって入
りましょう。

✿ メモはえんぴつで



ペンのインクやシャープペンシルの芯が作品に飛
んでしまったら大変です。消しゴムも使わないよ
うにしましょう。会場のスタッフが鉛筆をお貸し
します。

✿ 写真撮影は係の人 に聞いてから



つくった人の権利（著作権）や、もっている人の
権利（所蔵権）を守るため、撮影できない展示や
作品があります。強い光は作品を傷めるので、撮
影する場合はフラッシュは使わないでください。

✿ 作品を見ている人の 前をよこぎらない



ほかの人の鑑賞をさまたげない心づかいも、
美術館を楽しむためのマナーです。

✿ 声の大きさに 気をつけて



作品について感じたこと、見つけたことを話し
ながら鑑賞すると、なお楽しいですね。でも、
声の大きさには気をつけましょう。

さまざまな事故を未然に防ぐため、また地震や火事などの緊急時に、会場内のスタッフが
声をかける場合があります。その際はスタッフの指示に従ってください。